

07 情報流通行政局

情報流通振興課
情報流通高度化推進室企画係長
岩崎 未希子

総務省ってどんなどこ！？



■ PROFILE

Mikiko Iwasaki

平成10年 4月	郵政省採用
平成10年 7月	通信政策局政策課情報通信利用振興室
平成15年 8月	東海総合通信局無線通信部公共課
平成17年 4月	情報通信政策局
	情報通信利用促進課企画係長
平成19年 7月	郵政行政局信書便事業課信書便第二係長
平成21年 7月	総合通信基盤局電気通信事業部
	事業政策課企画係長
平成23年 7月	内閣府政策統括官（沖縄政策担当）付 参考官（企画担当）付主査
平成25年 7月	現職

とある
一週間

■ MONDAY

テレワーク関係省の担当者で意見交換。お互いに密接な連携が必要です。

■ TUESDAY

金曜日のセミナーで使うプレゼン資料を作成。分かりやすいスライドを心がけます。

■ WEDNESDAY

室内で打ち合わせ。現在の進捗状況と今後の進め方を確認しました。

■ THURSDAY

本年度の事業執行について外部の関係者を交えた打ち合わせを行いました。

■ FRIDAY

本日は出張！テレワーク普及促進セミナーで総務省の取組を紹介します。

■ 仕事の内容

テレワークによるワークスタイル変革

現在、私は「テレワークの推進」を取り組んでいます。「テレワーク」とは、簡単に説明すると、ICT機器や通信ネットワークを活用して、自宅や出張先でもオフィスと同じように仕事ができるようにしましょう！ということです。

在宅勤務などのテレワークは、行き帰りの通勤時間の削減や、すきま時間の有効活用、中抜けなどの柔軟な勤務等が可能となり、育児中のの方々を始め、大きなメリットが期待されます。また、少子高齢化が進む中、介護離職の問題も懸念されますが、介護との両立を図りながら継続して働くこともできます。ちなみに、総務省でもテレワーク制度が導入されており、希望者は在宅勤務ができるんですよ。

様々なメリットが期待されるテレワークは、一部企業ではすでに導入されていますが、全体的な導入率はまだ低い状況です。我々としては、多くの方にテレワークのメリットを実感してもらうべく、日々、テレワークの普及促進に取り組んでいます。

■ 総務省について新規採用者へ伝えたいこと

総務省の魅力

ICTは我々が抱える様々な社会課題を解決し、今までとは違ったひとつ上のステージへと導く重要なツールです。総務省は、その基盤を構築するとともに、それをどのように活用して課題解決につなげていくかを考えていく職場だと思います。

私が以前担当していた業務で、現場の、まさに当事者の方々とお話しした際に、こんなことを言われたことがあります。「我々は社会に存在する壁を飛び越える努力をしています。その代わり、あなた方は、ICTを活用することによって、その壁を少しでも下げられるよう取り組んでください。」と。

ICTの活用によって、今までだったらできなかつたことが可能になる、そして、社会が少しずつ変わっていく、大きなことを言ってしまえば、そのお手伝いをするのが総務省の仕事なのかもしれません。

総務省は、様々な視点から多くのことを学ぶことができる職場です。ぜひ、その魅力を実感いただければと思います。

■ PRIVATE TIME

入省後、仕事以外にも新しいことにチャレンジしたいと考え、ステンドグラス制作を始めました。教室にも通いつつ、休日にはステンドグラス作りを楽しんでいます。ガラスは光を通すとまた違った印象になり、出来上がりをイメージしながら、全体のデザイン、ガラスの色や組み合わせを考えていくのは、とても楽しい作業です。

